



並木中等story

令和4年7月19日号

抵抗を打ち破る

今日は水島恵一氏が書かれた『自己探求と人間回復』（大日本図書）からの話題です。皆さんはありのままの自分を表面に出すことを“嫌だな”と思ったことはありませんか。私は、今では並木中等storyに過去の恥ずかしい経験を紹介していますが、数年前まではそのようには話をしたり、書いたりできませんでした。ありのままの自分を表面に出す



すには、自分の中にある自分の嫌な部分も見せる必要が出てくるからです。水島先生はこのありのままの自分を表面に出すことを“嫌だな”と思うことを“抵抗”と呼び、自然な働きでもあると書いています。

一方で“抵抗”は自然な働きだが、ほとんどの時間、本当の自分を押し殺して仮面の生活を送っているとしたら問題であるとも書いています。ウソの自分を演じていてはやがて破綻が来るからです。では、どのようにしたら良いか。先生は、一人一人が抵抗を破っていくことが大切であると書いています。

一人一人が無理なく、少しずつでいいから、ありのままの自分を表面に出して行くことにより、周りの人たちとの信頼関係が築かれるのだそうです。私（井坂）がありのままの自分を表面に出すようにしたのは、仮面をかぶってかっこよく見せたり、偉そうにしたりするより、生きやすいことに気付いたからです。皆さんは“抵抗”をどうしますか。

《8月6日の学校説明会は締め切りました！》

8月6日（土）にノバホールで開催予定の小学生及びその保護者対象の学校説明会は定員となり、締め切らせていただきました。多数の応募ありがとうございました。当日の様子は後日、録画をHPに掲載したいと思います。よろしくお願いいたします。